



自然災害を防ぐ取組

教科・分野 [社会、職業・生き方] 学年 [小5～中3]

活動時間 [45分～100分] 実施場所 [教室等]



自然災害を防ぐ！～国・静岡県・浜松市の取組み～

1 浜松市の様子

■浜松市の概要

面積	1,558km ²
人口	約798,000人
浜野辺長(表で)	約8,500km
橋の数	約5,900橋
川の延長(表で)	約750km

《浜松市は「国土相国産都市」》

浜松市は、日本の中心部に位置しており、山・川・海・湖と、自然や平野、気候や気象も揃っている。この「国土相国産都市」と呼ばれる。また、学芸に、自然災害で発生する様々な自然災害が、浜松市で発生する可能性があります。

■防災・津波災害への取組み

●建築物の耐震化

国の新耐震基準(1981年5月1日)で建てられている住宅や大規模建築物(学校、病院など)は、新しい耐震基準で建て直され、増築や取り壊しが行われています。

このように耐震化を推進し、被害を減らしたり、倒壊を防ぐために、耐震化を進めています。

浜松市今知川から大岡川河口までの間(長さ17.5km)に防波堤を建設しました。

防波堤の高さは、幅1.3～1.5mです。防波堤の建設のために、入ってきた土の量は約200万m³、大型ダンプトラック(積り量10トン)が必要になります。建設費は約1億1千万円、建設期間約1年と推定されています。(C34)

防波堤の断面(長さ13～15m程度)

防波堤の断面は、幅1.3～1.5m、高さ1.3～1.5m、長さ13～15m程度です。防波堤の建設のために、入ってきた土の量は約200万m³、大型ダンプトラック(積り量10トン)が必要になります。建設費は約1億1千万円、建設期間約1年と推定されています。(C34)

防波堤の断面(長さ13～15m程度)

防波堤の断面は、幅1.3～1.5m、高さ1.3～1.5m、長さ13～15m程度です。防波堤の建設のために、入ってきた土の量は約200万m³、大型ダンプトラック(積り量10トン)が必要になります。建設費は約1億1千万円、建設期間約1年と推定されています。(C34)

内容

(1) ねらい

小学5年生社会科「自然災害を防ぐ」(教科書「新しい社会5下」P100～)について、国や都道府県などでは、どのような防災の取組みを行っているのか調べてみようとなっています。私たちが暮らしている浜松市では、どのような自然災害が多く発生しているのか、また、今後どのような自然災害が発生する恐れがあるのか知ると共に、行政機関(国、静岡県、浜松市)は、どのような取組みを行っているのか知る機会とします。

【キャリア教育の視点】

- ・自然災害について理解し、正しく恐れることによって、しっかりとした備えや命を守る行動が大切であることを知る機会とします。
- ・私たちが安全安心に生活できるよう、多くの人々が支えてくれていることを伝えるとともに、働くことの意義や役割を知る機会とします。

(2) 活動内容(授業例)

行政機関(国、静岡県、浜松市)が行っている自然災害を防ぐための対策(主にハード対策)について学びます。

- ・地震・津波災害への取組み(建物・橋の耐震化、防潮堤の整備など)
- ・風水災害への取組み(土砂崩れ・洪水対策など)

備考

- ・学校が用意するもの: プロジェクター・スクリーン、ディスプレイ等
- ・申込みは2か月前までをお願いします。申し込み後、打合せを行い、資料を作成します。
- ・授業時間や内容は要望に応じて対応可能です。
- ・オンラインでの授業は行っていません。

団体紹介

一般社団法人ジュニアサポーター浜松 【住所:浜松市中央区伊左地町 2460-2 UPCYCLE STUDIO】

※市内全域出張可能

弊社は、子供たちの大切な未来を応援するため、キャリア発達を促すための様々な活動（学校での授業、セミナー、職業体験等）を行っていきます。

【講師紹介】 鈴木康二 [元浜松市職員（土木技術職員）]

子供たちの大切な未来を応援するため、キャリア発達を促す様々な活動を行っていききたいという思いから、令和3年3月末に浜松市役所を退職し、ジュニアサポーター浜松を設立しました。

浜松市役所在職中、道路、河川等の防災対策に関する業務に携わったキャリアを活かし、本授業を行います。

お問い合わせは

浜松市教育委員会教育総務課まで 電話 053-457-2401